

物価高対策として消費税減税を 八幡駅前街頭宣伝に9人参加



消費税引き下げに賛成か反対かのシール投票 八幡駅前

3・13重視反対全国統一行動八幡戸畑地区実行委員会は、毎月定例の消費税引き下げ宣伝行動を、8月22日に八幡駅前で開催し、八幡民商から5人、八幡西民商から4人の合計9人が参加しました。

みんなで幟を立て、「ストッ プインボイス」「消費税5%」のプラスターを掲げてアピールし、チラシ30枚を手渡しました。消費税引き下げに賛成か反対か、シール投票も行い、「賛成」5票、「反対」1票でした。

お知らせ

《無料法律相談》
9月10日(水) 18:30~
※事前に連絡ください。

《記帳相談会》
9月16日(火) 13:30~
17日(水) 13:30~
民商事務所 ☎ 641-2417

世界では消費税減税が広がっています。大企業や富裕層優遇のゆがんだ税制を正し、応分の負担を求めれば、消費税に頼らずとも税源は確保できます。日本も消費税を一律5%へ減税さ

台湾から来られた交換留学生の方は、「外国人ですがいいですか?」と聞かれましたが、日本で生活されているので、投票して頂きました。「物価高なので消費税引き下げに賛成です」と言っていました。台湾は付加価値税が5%で食料品は非課税です。

台湾から来られた交換留学生の方は、「外国人ですがいいですか?」と聞かれましたが、日本で生活されているので、投票して頂きました。「物価高なので消費税引き下げに賛成です」と言っていました。台湾は付加価値税が5%で食料品は非課税です。

7月20日に投票された参議院選挙では、消費税減税・廃止を公約に掲げた政党が、減税に反対した自民・公明両党の得票数の2.1倍を獲得し、議席数でも1.5倍となりました。今回の選挙結果は、国民がはっきりと「消費税減税でくらしを守れ」という意思を示したものです。選挙後に行われた世論調査でも、物価高騰対策として「消費税減税を重視する」と答えた人が49%で、「現金給付」の16%を大きく上回りました。別の調査でも「一律5%」「食料品ゼロ%」「消費税廃止」など、合計75.1%が消費税の減税・廃止を求めています。私たちは、「物価高対策として、消費税をただちに5%へ減税」と訴えました。

今週のサフラン

サフランの名前は「サフラン擬き」とも書き、これは薬用植物として知られる「サフラン」に似ていたことにちなみます。

お花江戸末期に日本に渡来した際サフランと誤認されましたが、明治初期に改められこの名前がつけられました。サフランモドキの花言葉は、「便りがある」「陽気」「期待」「清純な愛」「歓喜」「予想」。

次回は19日に、消費税引き上げ宣伝を黒崎駅前で行います。皆さんも参加して、「消費税減税」「インボイス制度廃止」と声を上げ、来年度の税制改正大綱で必ず実施させましょう。



参加した八幡・八幡西民商の役員・事務局ら

9月	行事・会議など日程	支部・専門部など
8月		
9月		
10月	無料法律相談 18:30~	婦人部役員会 13:30~
11月		
12月	拡大推進委員会 19:00~	15日末集金
13日		
14日		
15日	敬老の日	
16日	記帳相談会 13:30~	
17日		
18日		
19日	消費税引き下げ宣伝 17:30~黒崎	
20日	福商連役員学習会 久留米	
21日		北九州B婦人部学習会 13:00~ウエル戸畑
22日		
23日	秋分の日	全国業者婦人決起集会 東京
24日	税制改正学習会 (昼から事務所閉めます)	
25日		
26日		財政新聞部会/共済理事会 19:00~
27日		
28日		日本母親大会 東京
29日		↓ オンライン 月末集金
30日	法人集団申告 11:00~	
10月	行事・会議など日程	支部・専門部など
1日	全商連自主申告サポート学校開校 (オンライン)	
2日		
3日		
4日		
5日		

目配り・気配り・心配りをモットーに！ 八幡西民商共済会 総会

八幡西民商共済会は、8月24日に共済会総会を開催し、代議員18人（出席率90%）と来賓など合計23人が参加しました。

初めに司会の中村理事の案内で、この1年間で亡くなられた共済会加入者の方へ黙祷を行い、議長選出で野嶋理事を議長に選出しました。



司会 中村理事（左）・議長 野嶋理事（右）

野嶋議長進行の元、松本理事長の挨拶、八幡西民商坂井会長、福商連共済会谷理事長から来賓挨拶が行われ、谷理事長からは「八幡西民商共済会は県内でも安定した素晴らしい活動をされており、みんなの目標でもあります。」と挨拶がありました。その後、松本理事長から方針案が提起され、決算報告、会計監査報告、予算案の提案を行い、満場一致で採択されました。



挨拶 松本理事長



表彰を受け取る支部代表者のみなさん

表彰では、陣原支部が3件の表彰を受けることになり、支部代表者も笑顔で表彰を受け取られました。最後に、新役員の提案を行い、拍手で承認され新役員の挨拶へ。今回の総会で理事長に就任した野嶋新理事長から「新年度は共済会加入者545人でスタートします。共済会のモットーである、目配り・気配り・心配りの気持ちを大切に共済会の魅力を伝えて行きたいと思えます。」と挨拶があり、司会の中村理事から閉会の挨拶が行われ総会は終了しました。



総会終了後 みんなで乾杯

総会後、毎年恒例の食事懇親会へ。乾杯では、今回の総会で約20年理事長として共済会活動に奮闘されてきた松本理事長が退任するという事で、共済会

からのブーケと粗品をプレゼントし、松本元理事長の挨拶と乾杯で懇親会がスタートしました。懇親会の中では、会員の安永税理士から最近の相談内容として相続についての話もあり、東部支部共済会理事の久保田さんが準備したオードブルと刺身盛に舌鼓を打ちながら、交流を行い終了となりました。

共済会担当 中国



退任する松本理事長と野嶋新理事長

共済会運動に ご協力ください

共済会は全国の民商会員で運営している「助け合い」の制度です。八幡西民商では会員の90%の方が加入し、ご協力いただいています。加入がまだの方、ご協力よろしくお願いします。

加入：月1,000円

生命を生み出す母親は 生命を育て
生命を守ることをのぞみます

第70回 日本母親大会in東京

母親大会の はじまりとあゆみ

1954年、ビキニ環礁でのアメリカの水爆実験で多くの漁船が死の灰をあげました。広島、長崎につぐ3度目の被爆に母親たちは怒り、平塚らいてうさんから6人は全世界にむけ「原水爆禁止のための訴え」を送り、1955年スイスのローザンヌで世界母親大会の開催が決まりました。それに先立ち6月、第1回目日本母親大会が東京で開かれ2,000人の女性が集まり、河崎なつさんを団長に14人の代表を送り出しました。その後、子どもと教育・くらし・平和を守ってたくさんの母親・女性たちが行動し、貴重な成果をあげながらジェンダー平等社会の実現めざし、70年余をあゆみ続けてきました。

第70回母親大会に 参加しましょう

世界母親大会によせられたギリシャの詩人ペリディス夫人の詩の一説「生命（いのち）を生み出す母親は 生命を育て 生命を守ることをのぞみます」は、母親・女性の心をとらえ、連帯のスローガンになっています。「核戦争から子供を守ろう」との母親たちの熱い願いから始まった母親大会はだれでも参加できます。格差と貧困のひろがる厳しい情勢のときだからこそ、母親大会に集い、明るい未来をきりひらく力にしていきたいと思います。ひとりで悩んでいる人にも声をかけ、北から南から、世代をこえて誘い合い、呼びかけあって参加しましょう。

第2日目の全体会をオンライン視聴します

日 時：9月29日（月）
12：30～15：30
会 場：民商事務所
参加費：無料
※婦人部負担

参加される方は、婦人部担当正岡（641-2417）までご連絡ください。

【 記念講演 】
戦後80年と不戦の決意
日本とアジアを
再び戦場にしないために



＜講 師＞
布施 祐仁さん
ジャーナリスト